

山のお宝事業参加講習会

2024 チェーンソー安全講習 (活動報告)



令和6年7月10日(水)午前開催

参加者:8名(市在住の方)、ボランティアスタッフ1名、公社職員3名

一般社団法人塩尻市森林公社

前日・当日ともに雨の心配もありましたが、山のお宝参加講習会チェーンソー安全講習を塩尻市森林公社 宗賀（本山）ステーションにて開催しました。

山の手入れを自分で行いたい、ストーブ用の薪を作りたいという方を対象に、半日のプログラムを組み、森林公社職員が講師として指導を行いました。

座学

チェーンソーの扱いに関する基礎知識



チェーンソーの構造や扱い方、作業における安全な操作、服装などを学びます。

基本操作

玉切り演習



チェーンソー（お持ちの方はご自身のチェーンソー）で丸太を薄く切り、基本的な操作を確認しながら、チェーンソーの切れ具合を木くずを見て確認します。

基本操作

受け口、追い口づくり



立てた2mの材を伐倒する木に見立てて、伐倒方向を確認し、木を伐る時の基本である「受け口」と「追い口」を作る演習を繰り返し行います。

目立て

チェーンソーの目立て



講習の最後に、チェーンソーの整備作業で大切な、刃の目立て作業を行います。

また、チェーンソーの作業中に起きた実際の事故事例についても紹介しました。

講習後に山のお宝事業参加登録証及び受講証を配布しました。

参加者の感想

- 初心者だったのですが、基本的なことを一から教えていただきありがたかった。果樹園の樹木管理に役立てたい。
- チェーンソーが家にあるが、使い方がわからず、丁寧に教えていただける機会をありがとうございました。
- 興味がある企画で参加してみた。丁寧に教えていただき楽しくできた。
- 使い方、手入れの仕方などを分かりやすく教えてもらいありがとうございました。